

バラバラにされればわたしたちは倒れる。団結すればわたしたちは立つ。

(これからの予定)

- 5月中
役員学習会



あゆみ

第355号 (2025年3月)

発行 県職連合女性部

〒460-0001 名古屋市中村区竹橋町36-31

直通 052(433)7373

FAX 052(433)7393

FAX7ライン 0120(930)340

http://www.aichikenshoku.gr.jp

E-mail josei24@aichikenshoku.gr.jp

発行責任者 井上 陽子

女性組合員の声を集めて改善



2025年度新役員のあいさつをする様子

女性部は12月13日に名古屋都市センターにおいて、第19回定期大会を開催しました。定期大会は、24年度の活動総括と25年度の活動方針を決定する年1回の大きな会議です。代議員からは活発な意見や要望が出されました。

開催にあたり女性部長から、

「女性部としての活動も、女性セミナーとレク行事を開催することができ、明るい気持ちになることができた。参加された皆さんからも概ね好評を得ることができた。

また、分会女性集会やアンケートで集まった声の中から、部分休業や子の看護休暇の日数など、2024女性の要求を人事課に提出し、子育て支援の制度拡大や環境整備等の意見交換を行った。引き続き、女性が働く上での困りごとについて少しずつ変えていくことができるよう、今後女性組合員の声を大切に、女性部の活動に取り組みしていきたいと考えている」とあいさつがありました。

代議員からの意見と回答

(代議員)

ホームページにおいて、女性部の活動が更新がされていない状況だ。

また、女性の要求まとめや女性部レクの申し込みは、QRコードもしくはFAXなどを利用してはいるようだが、QRコードを使用していない場合もあるため、方法と対策を検討してほしい。

(本部回答)

現在、本部では組合役員の負担軽減を図るため、アプリなどの導入を検討している。それにより、組合ホームページの改善なども図れると思う。他県の運用状況を検証しながら、組合員の利便性や役員の負担軽減につながるよう検討していきたい。

2025新年度任役員紹介

副部長 安藤 梨恵

はじめて女性部の役員を務めます。わからないことばかりですが、部長や常任委員のみなさんと協力して、組合委員の皆様のお役に立てるように精一杯頑張ります。

女性部長 井上 陽子

部長3年生、今年で卒業予定です。女性職員の皆さんがやりがいを持って働けるような職場の実現に向けて、取り組んでいきます。どうぞよろしくお願いします。

常任委員 内門 瑠茄

新たに女性部役員を務めることとなりました。皆様とともに、働きやすい環境づくりに取り組んでまいります。よろしくお願いします。

事務局長 水野 睦実

事務局長を務めさせていただきます。皆様に楽しんでもらえるようなセミナー、レクを企画しますので、参加、お待ちしております！

常任委員 江尻 薫

この度、常任委員に就任しました江尻薫と申します。至らない点も多いかと思いますが、精一杯努めてまいりますので、1年間よろしくお願いします。

常任委員

関 たづ子
出来る範囲で、参加させていただければと思います。一年間、どうぞよろしくお願いします。

常任委員 久保 恵美

女性部組合員の皆様のお役に立てるように、微力ながら頑張りたいと思っています。よろしくお願いします。

常任委員 山下 麻衣

今年1年間女性部の役員として楽しく活動していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いします。

常任委員

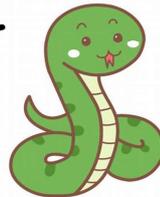
関 さおり
初めて女性部常任役員を務めさせていただきます。女性部の活動が、組合員の方の希望に合ったものとなるよう考えていきますので、どうぞよろしくお願いします。

常任委員 亀島 知佐

東三河児童・障害者相談センターの亀島と申します。よろしくお願いします。

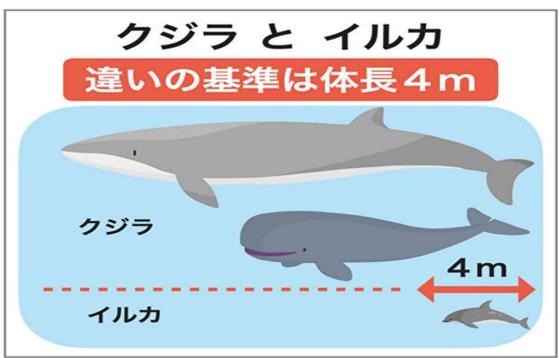
常任委員

向井 彩乃
安城県税センターの向井です。女性部の役員を務めるのは初めてですが、今年度1年間よろしくお願いします。



GOOD! 私
の
イチ押し

イルカとふれあい楽しく学べる博物館



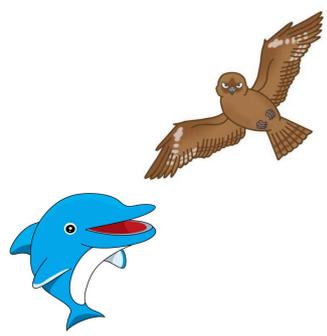
クジラとイルカのの違いってご存じですか？実は、生物学的には同じ仲間、成長した体長が4メートルを超えると種類は「クジラ」、それより小さい種類を「イルカ」、4メートル前後の種類は曖昧で、はっきりとした区別は無いのだとか。そんな素朴な疑問



から、イルカ・クジラの生態、人と鯨の関係の歴史、文化等が楽しく学べ、イルカや鯨とふれあえる施設が和歌山県にある太地町立くじらの博物館です。

施設自体はそれほど大きくありません。博物館とイルカプール、海岸部につくられた天然プールといった感じ。博物館では、迫力ある鯨の骨格標本から、生態についての標本やパネル、昔から太地町でおこなわれてきた捕鯨の歴史や文化についての写真やシオラマ等が分かりやすく展示されています。捕鯨の郷土文化の存続と動物保護について考えさせられます。屋外のイルカプールではイルカショーを楽しめます。

また、海岸の天然プールでは、クジラショーも見ることが出来ます。イルカよりひとまわりもふたまわりも大きな体の全身を空中に現しての大ジャンプには驚きます。



また、バケツに入った餌を購入すれば、海岸に張り出した栈橋の上から、クジラやイルカ達にあげることも出来ます。閑散期に訪れたせいか、バケツを持って栈橋を歩くと、待ち構えていたイルカ達が体を斜めに倒し、栈橋の上の私を観察しています。目が合うと、水から顔を出して、くるっと回転し「わたしの口に入れて」と愛嬌を見せてくれます。イルカ達の口に投げ入れていると、餌の魚が手から離れた瞬間、魚が消え

経済好きになったのは仕事がきっかけ

私の一押しは、「経済雑誌」です。お勧めです。

『自分の頭で考えよ』石原慎太郎 石原慎太郎の100の名言 をまとめてあります。「PRESIDENT」という雑誌に石原慎太郎の掲載があったものをまとめたものです。

沿岸の山に向かって魚をくわえたトンビが飛び去りました。口を開けて待っていたイルカに思わず「いま見た?!」「私の魚が!」と言いたげなイルカの残念そうな表情が忘れられません。イルカ達と目と目を合わせて触れ合え、楽しく学べる博物館、オススメです。(N.S)

統計課で経済研究所が無くなり、翌年度までこの仕事があった最後の1年に転職して毎週、週刊東洋経済



の回覧がありました! ここで東洋経済の読み方も教えて貰えました! ここから経済好きがはじまりました。

父が税理士だったので雑誌がありました。最初は、「日経ウーマン」が読みやすいと思われ。税務課とか税務の仕事をされておられるかたの言葉をまとめた特集とかありました。

4大ビジネス雑誌とは、おもに日本国内で発行されている「日経ビジネス」「PRESIDENT」「週刊ダイヤモンド」「週刊東洋経済」のことです。お勧めです! (K・I)

野球母あるある



現在大学3年と中学3年の息子達は小2から野球を始めました。野球チームに入るとどうなるのか、全く知らないまま飛び込んで13年。野球母あるあるを紹介します。

①ルールに詳しくなる：野球は見ることは好きだったのである程度知っていましたが、細かいルールを少しずつ覚えめました。小学校の時は母がスコアを書くチームだったのでスコアを、中学野球ではアナウンスを担当したのでどちらもできるように！高校からは母の出番はないので少し寂しいです。

②食事はトレーニング：野球選手は背も高く体重も増やさなくては、ということで食の細かい息子達を少しずつ食べられるようにしました。ご飯は毎食重さを測り、学校から帰宅後は補食でもう一食。飽きるので色々工夫も必要です。兄はいろんな味の丼を作り置きご飯にかけて、弟は塩おにぎりしか食べないので毎日塩おにぎり。そこにタンパク質としてサラダチキンを。あとは本人の好きなようにカップ麺とかフライドポテトなど。その後練

習し、夕食も食べますよ（ちなみに昼、夕食時はご飯500g超えです）。

③土日は平日より早く起きる：野球の朝は早い。県外へ行く時もあり、出発までに弁当等の準備があるため、化粧は最低限して、車内か現地で行う。

④酷暑・極寒対策：夏は暑さと日焼け。携帯扇風機、ネッククーリング、氷、アームカバー、帽子。ワー◯クマンの真空ハイブリッドコンテナは最高です！冬はとにかく寒い！カイロ（足先用も！）と極暖、ベンチコートに分厚いミニ毛布など。屋外なので季節にあわせた対策は重要です。

⑤お菓子は母の交流アイテム：練習試合で一日中グラウンドにいるので、母の交流にお菓子は必須アイテム。みんなが好きで個包装、数もちゃんと合うように準備。どこに出かけても、いいお菓子がないか探しちゃいます。

弟が4月から高校生。野球母生活も残り少なくなってきました。そこは寂しいけど、その分毎日のお弁当、補食の準備が始まります。朝練があるので今より1時間以上早起きする生活が待っています…。でも、息子と野球を通じて関われる今を大事にもう少し頑張ります！

これから野球母になる方。大変だけど、楽しいですよ！お互い頑張りましょう♪ (M. S)

冬らしく寒い日となった12月13日、第19回職員組合連合会女性部定期大会を行いました。午前は旧役員の方々と打合せ、昼休憩後に大会を行い、大会終了後に2025年度の役員顔合わせとなりました。大会に出てくださいました代議員の皆さんにおかれましては、ご多忙中、また寒い中ご出席ください、大変ありがとうございます。役員の中には、年間通じて出席をいただかず、お目にかかるとなく年度の終わることとなった方がいらしたのには残念ですが、業務多忙の故と理解して私どもが業務がヒマでこの役目を引き受けていて、本当に理解してほしい泣き。あゆみのタイトル付近に小さく書いてある「バラバラにされればわたしたちは倒れる。團結すればわたしたちは立つ。」ということばについて少し。このスローガンは組合活動そのものをよく表していて、「一人の言葉に耳を貸してもらえないことは少ないけれど、声を

続・女性部の役員って何をやっているの？



集めて届けることで、制度が改善されていくことを目指していきたいですね。改めまして2025年度も引き続き女性部長として従事していくこととなりました。（組合の年度は12月始まりです）前にも書きましたが、今年度は組合本部が実施するアンケートの中で女性部の継続についてお尋ねしています。予定にしています。なり手がいないことが常態化しているのであれば、役員数を思い切って整理することはないかと考えています。また、せっかく選任された役員の方にもできるだけお会いして、これがどうかを共に考えていただきたいと思います。併せて、例年行っているセミナー、レク等について皆さんが参加したいと思えるような内容を企画していきます。実現できるかどうかは別として、「こんな内容なら行きたい」ということがあれば、ぜひ組合本部までご意見をください。お待ちしております。（女性部長 井上陽子）

